

平成20年度事業計画書

平成20年度も従来の事業を引き続き実施し、当財団の目的である宇宙科学（宇宙航空工学を含む）に関する研究及び事業の助成等を行い、宇宙科学の進展及び広報に寄与する。このため寄附行為第5条に基づく下記の事業を行う。また、今年度より、優れた研究成果を挙げている若手研究者に対し、宇宙科学奨励賞を設け授与を行う。

1. 若手及びシニア研究者研究助成事業

宇宙理学（地上観測を除く）及び宇宙工学（宇宙航空工学を含む）に関する海外で開催される国際会議に出席し、論文を発表する若手研究者（35歳以下）を、全国より公募し、学識経験者による審査会を経て経費の一部を援助する。

また、平成18年度より大学・研究機関等を退職後も優れた研究活動を行っているシニア研究者に対して、国際研究集会参加費用の一部を審査会を経て援助する事としている。

（1件約20万円, 合計約20件）

450万円
（継続）

2. 国際研究集会等の開催助成事業

宇宙科学に関する研究集会等の開催を申請書に基づき支援する。

250万円
（継続）

3. 宇宙科学奨励賞表彰事業

宇宙科学（宇宙航空工学を含む）に関する研究において、優れた研究成果を挙げている若手研究者（37歳以下）に対し、宇宙科学奨励賞を学識経験者による審査会を経て授与する。

150万円
（新規）

4. 宇宙科学に関する知識の普及・啓蒙事業

① JAXA宇宙科学研究本部が行う「一般公開」、東京及び地方都市で行う「講演と映画の会」、「宇宙学校」等の開催を支援する。

50万円
（継続）

② 本財団の広報活動として必要な事業及び各種コンテスト等を支援する。

50万円
（継続）

③ 宇宙科学啓発ビデオ・DVDの複製、頒布及び販売等による宇宙科学知識普及啓蒙事業

JAXA宇宙科学研究本部において企画・制作した<宇宙へ飛び出せ>ビデオ・DVDシリーズ等を頒布、販売する。

143万円
（継続）

5. その他目的を達成するために必要な事業

50万円
（継続）